



Silk Central 18.5

リリースノート

Micro Focus
The Lawn
22-30 Old Bath Road
Newbury, Berkshire RG14 1QN
UK
<http://www.microfocus.com>

Copyright © Micro Focus 2004-2017. All rights reserved.

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ及び Silk Central は Micro Focus IP Development Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

2017-10-31

目次

Silk Central 18.5 リリース ノート	4
Silk Central 18.5 の新機能	5
管理	5
システム診断へのローカル アクセス	5
実行計画とテスト実行	5
分散実行	5
実行計画属性	5
テスト	5
共有テスト資産	5
テスト ドキュメント ビューでのカスタム属性の表示	6
読み取り専用アクセス権でのテスト資産のコピー	6
Issue Manager の強化	6
インテグレーション	6
Mobile Center のサポート	6
Git ソース管理プロファイルでのブランチの指定	7
システム要件および前提条件	8
解決済みの問題（機能拡張要求を含む）	10
Micro Focus へのお問い合わせ	11
Micro Focus SupportLine が必要とする情報	11
テスト済みおよびサポートされているソフトウェア	12
サポートの終了	14
予定されているサポートの終了	15

Silk Central 18.5 リリースノート

バージョン 18.5

2017年11月

以下の注記には、ヘルプには記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。注記にはすべて目を通してください。

インストール、デプロイメント、およびライセンス管理に関する情報については、『[Silk Central インストールヘルプ](#)』を参照してください。

さらに支援が必要な場合は、[カスタマーケア](#) にアクセスしてください。

Silk Central 18.5 の新機能

Silk Central 18.5 では、大幅な機能拡張と変更が導入されました。

管理

システム診断へのローカル アクセス

Silk Central にログインできなかつたり、過負荷により応答がなくなった場合に、根本原因解析用の情報を収集するために、フロントエンド サーバー マシンの **システム診断** ページ (<http://localhost:19120/systemdiagnostics>) にローカルからアクセスできるようになりました。

実行計画とテスト実行

分散実行


Silk Central は、1 つの実行計画に割り当てられた複数のテストの分散実行をサポートするようになりました。すべての一致した実行サーバー上で複数のテストが並列に実行されます。

さらに、実行サーバーが過負荷になることを避けるため、実行サーバーごとに **最大同時実行数** を設定できるようになりました。これは、ある実行サーバー上で実行できる実行計画の最大数になります (**排他的実行** 設定が無効の場合)。

分散実行ではさらに、自動テスト実行の進捗状況を **アクティビティ** および **現在の実行** グリッドで即座に把握できる利点もあります。以前は、この情報は、実行計画の実行が完了した後にのみ利用可能でした。

実行計画属性

実行計画属性を Silk Central の SOAP API で使用できるようになりました。詳細については、Silk Central の Javadoc を参照してください。

 **注:** ただし、Silk Central の一括エクスポート/更新インターフェイスには、まだ対応していません。

テスト

共有テスト資産

プロジェクトのテストを共有できるようになりました。何度も使用するテストをセントラル リポジトリ プロジェクトで効率よくメンテナンスし、他のプロジェクトで再利用できます。他のプロジェクトの再利用テストは、元のテストへの参照を持ち、更新 (テストのバージョン) 時に情報を受け取ります。ユーザーは、その更新を適用するかスキップするかを選択できます。さらに、再利用テストでは、その元のテストの要件割り当てと同じになるように、そのプロジェクトの既存の要件が割り当てられます。

テストのバージョン機能の拡張

テスト資産の共有を実現するために、テストのバージョンに、パラメータ、属性、プロパティ、成功条件、継承情報が含まれるようになりました。

テスト ドキュメント ビューでのカスタム属性の表示

テスト > ドキュメントビュー にカスタム属性を表示できるようになりました。フィルタやレポートに対して、属性を使用できます。

読み取り専用アクセス権でのテスト資産のコピー

プロジェクトに対して読み取り専用のアクセス権しか持たないユーザーがテスト資産をコピーできるようになりました。これにより、書き込み権を持つプロジェクトにテスト資産を貼り付けることができます。

Issue Manager の強化

Silk Central の組み込みの問題追跡ソリューションである Issue Manager が Silk Central 18.5 で大幅に強化されました。

シームレスな統合

Issue Manager のローカル インスタンスにログインするために、既存のユーザー コンテキストを再利用することにより、Issue Manager はよりシームレスな統合が実現されました。

ユーザー インターフェイスの更新

問題の詳細 ページのデザインが新しくなり、問題についての関連情報が参照しやすくなり、より効率的に問題を扱えるようになりました。

The screenshot shows the Issue Manager interface. At the top, there is a navigation bar with buttons: [New Issue](#), [Edit](#), [Reassign](#), [Fixed](#), [Cannot Fix](#), [As Designed](#), and a [More](#) dropdown. On the right, there is a search box labeled "Go to Issue #". Below the navigation bar, the selected issue is displayed: **#6 - Check-out sum incorrect**. Below the issue title, there is a status bar: **Severity: 1: Severe Bug** | **Inbox: admin** | **State: Dev-Ready** | **Reason Code: ---** | **Action Release: ---** | 0 | 0. Below the status bar, there is a table of issue details:

Issue Type:	BUG	Platform:	General
Product:	Demo Product	Component:	Charging Unit
Release:	3.1 352	Created By:	dbrauer

At the bottom, there is a tabbed interface with tabs: **Description**, [History](#), [Customers](#), [Traceability](#), and [Custom](#).

インテグレーション

Mobile Center のサポート

Silk Central 18.5 は、Mobile Center と統合され、モバイル デバイス上で自動機能テストを実行できるようになりました。さらに、これらのモバイル デバイスは、Silk Test での自動機能テストの作成と実行に利用できます。

Git ソース管理プロファイルでのブランチの指定

Git ソース管理プロファイルで特定のブランチを定義して、このプロファイルを使用するすべての実行計画でのチェックアウトに使用できるようになりました。従来どおり、各実行計画の **ソース管理ラベル** フィールドでブランチ名を指定して、特定の実行計画に対して別のブランチを使用することもできます。

システム要件および前提条件

Silk Central の最適なパフォーマンスのために、このセクションで概要を説明する構成をお勧めします。自作機 (ベアボーンキット、ショップブランド機を含む) は動作保証外です。

サーバー システムの要件

システム領域	要件
CPU	Intel Core i5、またはより高性能な CPU
メモリ	最低 8 GB
空きディスク容量	最低 30 GB、データベース サーバーを除く
ネットワーク	100 Mbit
オペレーティング システム、 データベース管理システム、 Web サーバー	テスト済みおよびサポートされているソフトウェア を参照してください。
電源供給	停電時のリスクを減少するため、すべての環境に対する無停電電源装置 (UPS)

追加するインスタンスごとに、最低 10 GB の追加のディスク容量と、次の最低メモリが必要になります。

- フロントエンド サーバー : 500 MB
- アプリケーション サーバー : 300 MB
- チャート サーバー : 200 MB

作業内容に応じて、これらの値はより高くなる可能性があります。

Silk Central の最適な構成の詳細については、テクニカル サポートまたはテクニカル アカウント チームに問い合わせてください。

実行サーバーの要件

実行サーバーに対する実際の要件と前提条件は、テスト対象アプリケーション (AUT) やテストのタイプに依存します。

負荷テストについては、Silk Performer の環境要件を参照してください。最小限の構成での負荷テストは、不正確な結果につながります。

機能テストについては、Silk Test の環境要件を参照してください。Web ブラウザのリプレイなど、集中的なテストについては、最小 2048 MB のメイン メモリが推奨されます。

Linux 実行サーバーは、Java Runtime Environment (JRE) 8 が必要です。

プロキシ サーバーの要件

Silk Central で Microsoft IIS を使用する場合は、Silk Central をインストールする前に、次の IIS 拡張機能をインストールする必要があります。

- Application Request Routing (ARR)
- URL Rewrite

[IIS Downloads](#) ページから、これらの拡張機能の最新版をダウンロードできます。

仮想化

Silk Central は仮想インフラストラクチャ環境 (VMware vSphere サーバー) での実行がテストされています。

クライアント側のシステム要件

システム領域	要件
プロセッサ	Intel Core i3、またはより高性能な CPU
メモリ	2 GB
Web ブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• Google Chrome• Internet Explorer 10 以降 (互換モード以外)• Mozilla Firefox• Microsoft Edge

手動テスト UI は、Java Runtime Environment (JRE) 7 Update 79 以降 が必要です。

解決済みの問題（機能拡張要求を含む）

以下の問題が Silk Central 18.5 で解決されました。

SI #	RPI #	説明
2885554	1108168	JIRA : JIRA の「Time Tracking」フィールドが正しく機能しない
3108645	1110473	Rational Doors Next Generation との統合でフォルダは同期されるがユースケースがされない
3111075	1110047	Issue Manager の 受信箱ビュー に重複した項目が表示される
3116218	629498	Silk Meter : モバイル ライセンスをチェックアウト/インしたホストの情報とライセンス数のログ
3116514	1110433	あいまいなユーザー フィルタによる LDAP 認証 (Silk Central 17.5 より前のバージョンでの動作)
3117524	1110592	LDAP SSL 認証 : 証明書が見つからない、または LDAP/サービスが利用できない場合に、Silk Central 18.0 が一般的なエラーを表示する
3117951	1110586	グローバル検索のエラー : 検索インデックスの準備ができていません
3118878	1111016	一部のプロジェクト (実行計画) のシステムパフォーマンスが悪い
3120193	1111013	メール通知 : プロジェクトに参加していないユーザーに対する通知を停止したい
3124572	1111199	JIRA : JIRA のチェックボックス フィールドがサポートされない
3125017	1111250	リスト属性での項目のキャンセル時に NPE が発生する
3125929	1111308	プラットフォームを非アクティブにするチェックが不完全
3126080	1111378	中国語 OS 上で Silk Central から Silk Performer テストを実行するときの問題
3126173	1111330	非アクティブなプラットフォームをユーザーが選択できる問題が発生する
3126421	1111375	Silk Central 18.0 で IssueManagerService 用の Web サービス スタブを生成できない

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus SupportLine と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus SupportLine では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus SupportLine が必要とする情報

Micro Focus SupportLine をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus SupportLine はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号


これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

テスト済みおよびサポートされているソフトウェア

このセクションでは、Silk Central 18.5 がテストされたソフトウェア、および Silk Central がサポートするソフトウェアの一覧を示します。

サポートするオペレーティング システム

- Microsoft Windows Server 2012
- Microsoft Windows Server 2012 R2
- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows 7 32 ビット/64 ビット サービス パック 1 (実行サーバー)
- Microsoft Windows 8.1 32 ビット/64 ビット (実行サーバー)
- Microsoft Windows 10 32 ビット/64 ビット (実行サーバー)
- Android 4.4、5.x、6.x、7.x、8.x (モバイルデバイスのテスト)
- iOS 9.3、10.x、11.x (モバイルデバイスのテスト)

 **重要:** 「[Windows での汎用の C ランタイムの更新プログラム](#)」は、すべての Microsoft Windows オペレーティング システムで必要です。Microsoft Windows Server 2016 の場合、**Windows Server (デスクトップ エクスペリエンス)** インストール オプションを選択する必要があります。

サポートする Linux オペレーティング システム

Silk Central は、Linux オペレーティング システムを実行サーバーに限りサポートします。

- Debian
- Redhat Enterprise Linux
- Suse Linux
- Ubuntu

サポートする Web ブラウザ

- Google Chrome
- Internet Explorer 10 以降 (互換モード以外)
- Mozilla Firefox
- Microsoft Edge

サポートする Web サーバー

- IIS 8 32 ビット/64 ビット
- IIS 10 32 ビット/64 ビット

サポートするデータベース管理システム

- Microsoft SQL Server 2012 サービス パック 3
- Microsoft SQL Server 2014 サービス パック 2
- Microsoft SQL Server 2016
- Oracle 11g (バージョン 11.2.0.4)
- Oracle 12c (バージョン 12.1.0.2)

サポートする統合された Micro Focus ソフトウェア

- AccuRev 6.2
- Caliber 11.4、11.5
- Mobile Center 2.51 以降
- Silk Performer 18.5
- Silk Test 18.5
- StarTeam 15.x、16.x
- Silk TestPartner 6.3
- Unified Functional Testing (UFT) 14.0

サポートする統合されたサードパーティ ソフトウェア

- Apache Commons Virtual File System (VFS)
- Atlassian JIRA 6、7
- Atlassian JIRA Agile 6、7
- Bugzilla 4.4.12、5.0.3
- CA Agile Central
- Git 2.14.2
- IBM Rational ClearQuest 8.0
- IBM Rational DOORS 9.5、9.6
- IBM Rational DOORS Next Generation 6.0
- IBM Rational RequisitePro 7.1.3、7.1.4
- JUnit 4.11 以降
- Microsoft Office Excel (.xlsx) (テストと要件のインポート用)
- Microsoft Office Word (.doc、.docx) (要件のインポート用)
- Microsoft Visual Studio/Visual Studio Test Agent 2012、2013、2015
- NUnit 2.6.4、3.4.1
- SAP Solution Manager 7.1
- Subversion 1.9
- Team Foundation Server 2012、2013、2015
- VersionOne Enterprise Edition
- VMware vCloud Director 5.5

サポートの終了

このトピックでは、Silk Central 18.5 ではサポートされなくなる機能を示します。

Atlassian JIRA 5

Atlassian JIRA 5 は、Silk Central 18.5 ではサポートされません。

Microsoft Windows 8、Microsoft Windows Server 2008、IIS 7

Microsoft Windows 8、Microsoft Windows Server 2008、IIS 7 は、Silk Central 18.5 ではサポートされません。

Team Foundation Server 2010

Team Foundation Server 2010 は、Silk Central 18.5 ではサポートされません。

予定されているサポートの終了

このセクションでは、将来のリリースではサポートされなくなる予定の Silk Central の機能を示します。

IBM Rational DOORS

将来のリリースでは、IBM Rational DOORS はサポートされなくなる予定です。その代わりに、Silk Central は IBM Rational DOORS Next Generation をサポートするようになりました。

IBM Rational RequisitePro

将来のリリースでは、IBM Rational RequisitePro はサポートされなくなる予定です。

Microsoft SQL Server 2012

将来のリリースでは、Microsoft SQL Server 2012 はサポートされなくなる予定です。

Microsoft Windows 7

将来のリリースでは、Microsoft Windows 7 はサポートされなくなる予定です。

SAP Solution Manager 7.1

将来のリリースでは、SAP Solution Manager 7.1 はサポートされなくなる予定です。

Team Foundation Server 2012 および 2013

将来のリリースでは、Team Foundation Server 2012 および 2013 との統合はサポートされなくなる予定です。

VMware vCloud

将来のリリースでは、VMware vCloud はサポートされなくなる予定です。